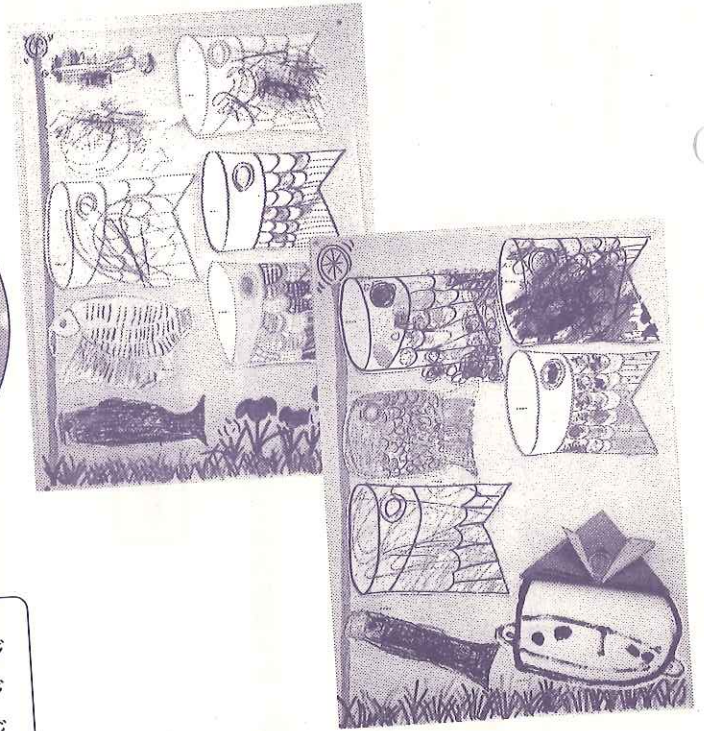


働こう障害者も 働けるんだオレたちも こぶしだより



# 働こう障害者も 働けるんだオレたちも こぶしだより

企画：社会福祉法人 こぶしの会  
発行責任者：藤田勝春  
編集責任者：田澤幸子  
発行所：障害者団体定期刊行物協会  
(〒157-0073)  
東京都世田谷区砧6-26-21  
定価 100円



### もくじ

- ①平成14年度事業計画..... 2・3ページ
- ②仲間..... 4ページ
- ③保護者..... 5ページ
- ④トピックス..... 6・7ページ
- ⑤掲示板..... 8ページ

### 「こいのぼり」

けやき作業所デイサービスセンター

社会福祉法人  
こぶしの会

- 法人事務局 こぶし作業所・生活支援センター ☎321-0902 栃木県宇都宮市柳田町1401  
TEL 028(662)1911 FAX 028(662)1912
- けやき作業所 ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2244  
TEL 028(687)1040 FAX 028(677)5789
- デイサービスセンター ☎321-4363 栃木県真岡市亀山1043-23  
TEL 0285(81)1155 FAX 0285(81)1177
- セルプ・みらい ☎321-3303 栃木県芳賀郡芳賀町稲毛田1532  
TEL 028(677)0495 FAX 028(687)4818  
TEL 028(687)0311
- 第2けやき作業所 ☎321-0954 栃木県宇都宮市元今泉6-14-20  
TEL 028(662)5533
- 県東ライフサポートセンター ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2305-2  
TEL 028(677)4430
- グループホーム こぶしのときわ荘
- グループホーム すずらんの家

# 平成一四年度 事業計画

## 社会福祉法人こぶしの会

### 基本方針

「措置から契約へ」いま障害者福祉に携わる人々の関心は、平成一五年度から実施される、福祉サービスを契約によって利用する制度への移行に関心が集中しています。社会福祉法の改正によって登場した改革のねらいは、福祉サービスを必要とする人々の自立生活を可能にすることにあります。そのキーワードは、利用者の選択であり、自己決定であり、利用者本位のサービスですが、これらの前提には、障害者一人ひとりの人権の確立と権利擁護があります。

後援会をはじめ、広範な市民によって支えられ、つくられた本法人・作業所は、障害者の自己実現を

目指して、権利を自ら護る自治会活動、保護者会活動との連携を柱にして運営してきましたが、契約制度の導入によって、あらためてその質が問われています。

この検証は、平成一三年度から開始した法人第二次長期計画策定作業の中で実施されたアンケート結果の分析を通して明らかにされています。本年度は、労働を中心とした障害者の地域生活自立支援の役割と課題、地域福祉をすすめる専門機関としての役割を具体的計画としてもつこととなります。また、真岡市に開設する「セルフ・みらい」を迎えて、新たな飛躍をする年度になります。

### 重点課題と具体的事業

#### 一、社会福祉法人こぶしの会長長期計画（第二次）の策定

平成一五年度の利用制度開始に向けて、本法人及び施設運営について抜本的に見直し、基本理念、支援の基本原則、役割、組織、財政、施設機能等の検討を行い、社会福祉法人こぶしの会長長期計画（第二次）を策定します。

二、支援費制度移行のための諸準備  
契約にかかわる実務体制、必要な諸規定等の準備を進めます。

三、支援の質を高め、利用者の権利擁護を実現する法人、施設運営の追求

#### ① 法人運営の強化

ア 常任理事会の設置・開催  
イ 理事の役割分担制（組織・財政・労務）の実施による理事会機能の強化  
ウ 評議員会の設置・運営  
エ 全職員集会の開催  
オ 施設長会議の開催  
カ 施設連絡会議の開催  
キ 新授産施設会計への移行準備

② こぶしだより（月一回発行）の増刷等による情報の提供

③ 苦情解決制度の周知

④ サービスの自己評価と必要な改善、マニュアルの策定

⑤ 必要な情報開示に対応できる業務の記録化、書類の整備の充実

⑥ 計画的な諸会議の開催を通しての課題の明確化及び迅速な対応の促進

ア会計担当者会議

イこぶしだより編集委員会

ウその他、事業推進のために必要な諸会議の開

催

・支援センター担当者会議

・自治会、保護者会、後援会事務局担当者会議

#### 四、セルブ・みらいの開設及び後援会活動組織の促進

セルブ・みらいの基盤整備を行い、円滑な運営を目指します。

#### 五、社会就労センターの役割の強化

高い給与を目指す社会就労センター、及び重度障害者の労働保障の場としての社会就労センターの両側面を追求するとともに、一般就労への取り組みを強化します。

#### 六、地域生活自立支援の展開

① 既存のグループホーム運営の充実及び新たな生活の場の保障について具体的に推進します。

② 「知的障害者生活支援事業」、「県東ライフサポートセンター（精神障害者地域生活支

援事業）」等の地域生活支援事業を本格的に推進します。

#### 七、自治会活動の支援、及び保護者会、後援会活動との連携強化と各作業所間の横断的組織活動の追求

① 利用者の自治会活動を支援し、当事者の権利を行使し、擁護するための援助を強化します。

② 保護者会、後援会との連携を強化し、利用者や家族、地域住民の声を法人運営に反映するとともに、法人の目的実現を図ります。

#### 八、関係機関・組織等との連携

栃木県社会就労センター協議会、栃木県授産振興センター、栃木県知的障害施設協会、きょうされん栃木支部等との連携を強化し、県内障害者福祉の増進を図ります。

#### 九、役・職員の研修

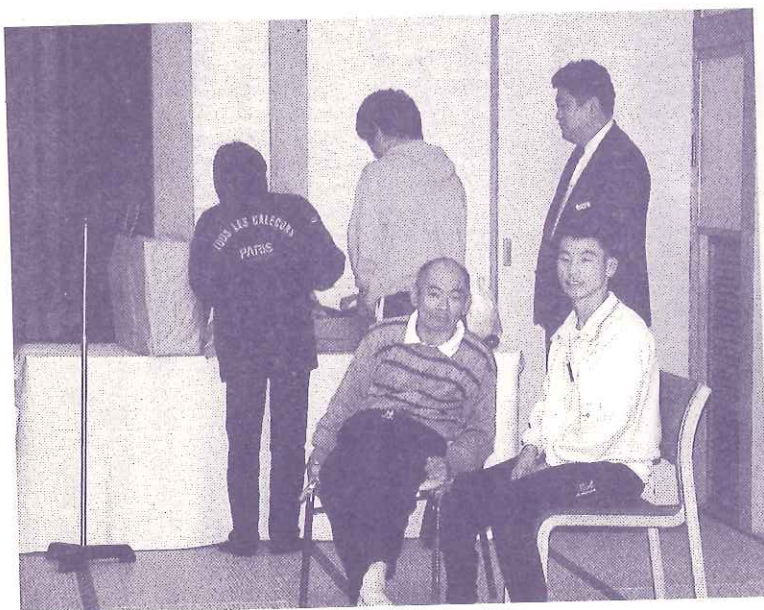
障害者の総合的な地域生活支援を実現する役・職員としてのそれぞれの役割を發揮するために、法人独自の教育を試行的に実施するとともに、他機関・団体等が実施する研修会に積極的に参加します。

また、保護者会、後援会等にも必要な情報を提供します。

#### 十、地域福祉の推進

施設が設置されている宇都宮市及び芳賀町、さらに真岡市、並びに周辺地域の障害者や家族の要求実現のために、関係機関・団体・関係者と連携して活動を推進します。

また、地域社会との日常的な交流を行い、福祉教育、ボランティア活動の組織化に取り組みます。



## たびだち 出発の会

四月一日月曜日、真岡市の亀山で大きな期待感と共にセルプ・みらいのスタートの日を迎えました。

四月一日は快晴で新たな作業所の出発を迎える日としては文句のつけようのない素晴らしい朝でした。今回は入所式ではなく出発の会としました。養護学校を今春卒業した人、長い間在宅生活を送っていた人、デイサービスを利用して来た人、また一般就労の経験者と、生活経験も幅広い人たちが揃い、そして新しい出発点に立ち、一から創り上げて行くというこの会に、仲間二名と保護者の方々二二名、職員が参加しました。

九時三〇分から受付が開始され仲間たちも続々集まり、一〇時一五分からいよいよ会がスタート。鈴木所長の挨拶から始まり、職員の自己紹介、仲間たちの自己紹介へと会は移ってゆきました。自己紹介はインタビュー形式で進められ、ご家族の方々にも参加していただきました。セルプ・みらいでしてみたいことを語る仲間、自分の夢を語る仲間、いろいろなことがインタビューされましたが、やはり仕事をすること、それがみなさんの大きな関心事だったようです。

インタビューの後、仲間たちへの辞令の伝達式がありました。各仲間がここセルプ・みらいでどのような役割に就くか、保護者の方々もとても関心が

あったのではないのでしょうか。辞令書を受け取るみなさんの姿から、社会の一員としてこれから生活してゆかたくましさを感じることができました。

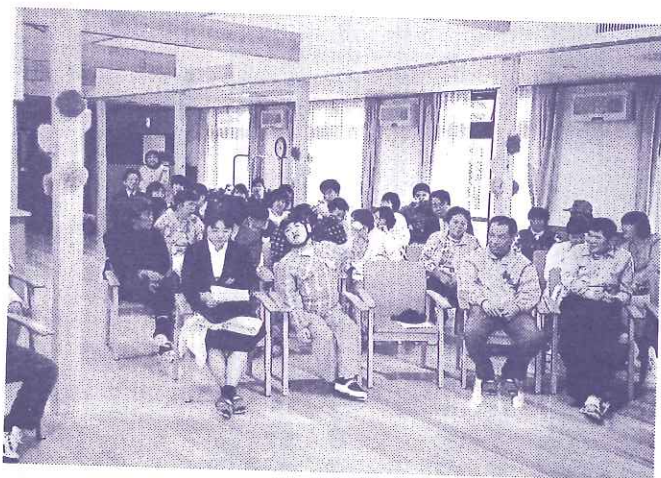
参加された方全員で歌を歌った後、お待ちかねのバイキング形式での昼食になりました。

昼食中にみらいの会代表として佐藤さんからみらい設立までの経過報告と保護者会設立の呼びかけがあり、その後仲間の代表として最高齢の佐藤イチさん（六三歳）と最年少の町田英樹くん（一五歳）による決意表明、そしてみんなで記念撮影をしました。みなさんの生き生きとした、また希望にあふれた顔が写真に収められたと思います。

こうして出発の会は無事終了しました。特に今回に残ったこと、それはみなさんが笑顔で



▲待ちに待った「セルプ・みらい」の出発の会、緊張の中にも和やかさが見えます



▲新しい作業所でがんばるぞ！

参加してくれたということでした。環境の変化や初めて顔を合わせるということもあって緊張しているかなと思いましたが、お互い打ち解けあうことができたようです。それは三方を雑木林に囲まれ、木造の建物であるというセルプ・みらい全体の雰囲気によるところも大きいように感じました。

これから仲間達、保護者の方々、職員が一丸となってセルプ・みらいを盛り上げて行き、そして地域をリードしてゆける存在に成長できるよう努力してゆきたいと思います。

最後にセルプ・みらいの立ち上げに尽力して下さったたくさんの方々へ深く感謝したいと思います。本当にありがとうございました。

# おむすび

保護者  
リレートーク

今回はこぶし作業所、野口雅史さんのご家族の登場です。

## こぶしとの出会いは？

こぶしを見に来たのは小学校低学年です。そして、中学校では実習でこぶしにきました。将来はこぶしに通うだろうな、とおもっていました。学校卒業後は、四年間他の作業所に行きましたが、その後一年間在宅でこぶしに入れるのを待ってこぶしで二年間実習しました。当時は週二回から三回でした。最初は職員の高橋さん、田島さんがこぶしにいた頃でした。最初は、ベアリングか、缶つぶしの仕事だったと思います。

## 最初の印象は？

他の作業所に比べて、職員も雰囲気も良かったです。一年間在宅でこぶしに入れるのを待っていて良かったと思います。建物が古い、新しいではなく、中身や職員の質が大切だと思います。

## 仕事へのチャレンジは？

昨年度は、石鹸の作業でした。何をやっても仕事をするわけではないのですが、石鹸の仕事は、外回りが多く、雅史も車も好きですし、良かったです。ただ、石鹸の仕事は、粉だらけになるので、健康面が心配ですが。

## 家での楽しみは？

帰ると、自分のベッドでぬいぐるみを見ます。そして、広告や新聞をしつと見ています。自分の好きな字や知っている字があるのではないかと思えます。昔は、テレビのリモコンをさわるのが好きでしたが、雷でビリッとしたことがあるのですよ。それが以来は一切いじらなくなりました。昔の方が自分で好きなことを見つけていたのではないのでしょうか。それから、散歩が大好きです。歩くのがとても速いです。一緒に行く私たち家族の方がきついです。

## 将来は？

グループホーム的なものができるといいと思います。こぶしとは長いつきあいですが、慣れているから、私もこぶしなら安心です。グループホームはお金を自分たちでつくらなければならぬと、長期計画策定委員会でも聞いたのですが、いずれは親が働きかけて、皆で運動してグループホームを造つていかなければならないと思います。

そして、いつでも雅史を見てもらえるケア的な機能をつくってほしいです。将来、仲間が落ち着ける場所ができるといい。私たちが具合が悪くなったときに、すぐに預かってくれる機能がこぶしにあると安心です。他に頼むよりも、年中顔を知っているこぶしの職員にお願いしたいのです。できれば、グループホームの中に一つ、何かの時に見てもらえる場所をつくって欲しいのですが。こういうことを、行政にも訴えていき、運動して行かなくてはならないと思うのです。でも頭金がないとできないので、そこが悩みですが、親同士で話し合っ、みんなで行っていいこうよと言う話も出ています。

## 5月こよみ

### こぶし作業所 (予定)

- 5月2日(木) 職員会議
- 16日(木) 支援会議
- 25日(土) ゆうあいピック
- 29日(水)~31日(金) 自立生活体験

### けやき作業所 (予定)

- 5月14日(火) 支援会議
- 25日(土) ゆうあいピック
- 28日(火) 支援会議

### デイサービスセンター (予定)

- 5月7日(火) 支援会議
- 21日(火) /
- 25日(土) ゆうあいピック

### ライフサポートセンター (予定)

- 5月2日(木) 職員会議
- 16日(木) /

### セルフ・みらい (予定)

- 25日(土) ゆうあいピック

取材の後、懐かしい話も聞きました。「こぶしに出勤するときは、今のよう道が整備されていなかったで、環状線なんて言うのもありませんでした。送り迎えは大回りしてこぶしに通っていました。だから、近そう遠かったのです」  
切実であり、皆で実現したい要求も何うことができました。どうもありがとうございます。



## 「ボランティア活動を通して」

上野 あゆみ

※けやき作業所に来てくださったボランティアの方からの感想です。

三月一日から七日間、ボランティア活動実習を行わせていただきました。

何もかもが初めての経験だったので、最初は戸惑いましたが、今振り返ると一日一日がかけがえの無い貴重な体験となったように思います。

そして、障害があるにもかかわらず懸命に働いている利用者の方々の姿は、私が生きて行く上での「心の糧」となりました。

今回の活動で、私は、「相手を理解すること」の大切さを学びました。今後、一人でも多くの人が、障害を理解し、一つの個性として受け止めていく事が、ノーマライゼーションにつながっていくのではないのでしょうか。

利用者の皆様、職員の皆様、七日間本当にありがとうございました。



## 新人職員紹介

四月一日より、こぶしの会の各作業所に新任職員が着任いたしました。早速利用者とのフレッシュなかわりをはじめっています。利用者も大喜びです。今後ともよろしくお願いいたします。

### (こぶし作業所)

佐々木直人

身障の通所授産施設に勤めておりましたが、縁ありましてこぶし作業所で働かせていただくことになりました。一日も早くこぶしのために働くことができるよう精進していきたく思いますので、ご指導よろしくおねがいします。

### (けやき作業所)

矢崎 和子

二月一日付けでけやき作業所に書記として勤務しています矢崎和子です。

どこかの運送会社じゃないけれど、一歩前へ！昨日より今日、今日より明日。そうそう、いつも前を見て生きています。毎日忙しいけれど頑張っています。みんなで作る「こぶしの会」が大好きです。今後ともよろしくお願いいたします。

上田 紀代

今年四月からパン班に配属となりました上田紀代と申します。パン班の仲間はとも明るく、私はいつもパワーをもらっている気がしています。

これから頑張っていきたいと思っておりますので、ご指導の程よろしくお願い致します。

### (ティサービスセンター)

菅又 豊

四月から職員になりました菅又豊です。今年二五才ですが、社会人になるのは、はじめてで、わからない事ばかりで迷惑をかけてしまう事も多々あるでしょうが、精一杯がんばりますので温かく見守って下さい。

### (ライフサポートセンター)

遠藤 礼子(センター長)

皆様、こんにちは。県東ライフサポートセンターの遠藤です。

たくさんの方々との出会いは、自分自身との対話になり、自分との出会いに感じています。どうぞよろしく申し上げます。

有田美也子

三月より県東ライフサポートセンターに勤務しております有田です。地域で暮らす精神障害をおもちの方々が、少しでも安心してその方らしく暮ら

せるよう、お手伝いできたらと思っております。よろしくお願い致します。



船山有紀子

初めまして、船山と申します。芳賀地区での生活に戸惑いを感じる事の多い毎日ですが、皆さんと一緒にくつろげる、また来たいな...と思つて頂ける様なセンターを目指していきたいと思つますのでお願い致します。



早川 朱美

はじめまして早川と申します。地域で生活しておられる精神障害を持った方がその人ならではのフツウのくらしを送れるようサポート出来る職員になれるよう励んでいきたいと思っておりますので宜しくお願いします。

(第二けやき作業所)

土田 浩二

皆様始めまして！土田です。茶道・登山・サイクリング・陶芸・キャンプ・犬のしつけetc...なんでも中途半端にこなす！？三三歳独身です。

大学進学を目指しながら五月より第一けやき作業所で働かせて頂いています。

(セルフ・みらい)



袈裟丸知恵

セルフ・みらいで下請け班を担当する事になりました。

三月に栃木県立衛生福祉大学校保育科を卒業したばかりで不安でいっぱいですが、いつも明るく元気に頑張つていこうと思つています。宜しくお願いします。



亀田 令子

七人という大家族の中、毎日子どもたちと格闘しています。ちなみに長男と次女の年齢差は一五歳！若く見えると言われますが、「お母さん、シワがふえたねー」と末娘。経験を生かして早く仕事に慣れたいと思つています。がんばるゾー！



矢口 圭子

今まで、知的障害児の施設やデイサービスで働いていました。これからは大人同士の付き合いの中で、お互いに成長し合えるように頑張りたいと思つています。家に帰れば四児の母です。がんばりまーす！



篠崎 定子

セルフ・みらいで給食を作る事になりました。年は古いですが、フレッシュマンです。

みんなに、「おいしい」といつてもらえるような、カリスマシェフ目指して頑張りますので宜しくお願いします。



先瀬 和文

初めまして。セルフ・みらいと同じ四月一日生まれで現在二五歳です。セルフ・みらいでは弁当班に所属しています。仲間と一緒にセルフ・みらいの弁当を真岡で一番有名な弁当屋にするのを目標に頑張つてゆきたいと思つています。



桜井 孝之

こんにちは。セルフ・みらいでリサイクル班、メンテナンス班を担当しています。いろいろなことにチャレンジしてゆきます。そしてみなさんと一緒に沢山良い思い出をつくっていききたいです。宜しくお願いします。



# ・ 掲 示 板 ・

## ボランティア大募集!!

### こびし作業所

#### 作業ボランティア募集

- ☆キッチンセルフ調理
- ☆石けん製造・販売など

#### 日曜作業所ボランティア

利用者の休日を楽しくするために……  
スポーツ、買い物、電車、スポーツ観戦など、  
一緒に楽しみましょう。

### けやき作業所

#### ボランティア内容

- ☆作業ボランティア…パン、石けん製造販売、リサイクル作業等
- ☆デイサービスボランティア…バス外出、お菓子作り、体育館活動、かみすきを一緒に楽しみましょう。
- ☆土日、祝日ボランティア…利用者さんの余暇を一緒に楽しみましょう。  
(グループホーム：買い物、話し相手、外出等)
- ☆行事ボランティア…まつりや旅行の利用者さんの対応

けやきでは、ボランティアさんに登録制をとっています。  
登録された方には、行事、イベントの際、こちらから情報  
提供及び協力依頼をさせていただきます。

## きょうされん 賛助会員 募集!!

### 賛助会員になると

- ①福祉の新しい動きがわかる。
- ②「TOMO」が購読できる。  
その他盛り沢山!  
賛助会費は1口3,000円です。

事務局：けやき作業所  
TEL 028(687)1040まで

- こびし作業所
- けやき作業所
- セルフ・みらい

後援会会員拡大にご協力  
をよろしくお願いいたします。

#### NEWS…

こびし フリーマーケット  
問屋町びつくり市出店

ご協力よろしくお願いいたします。



## ふふふせけん

- 特長○
- 食用廃油をリサイクルして、昔ながらの  
つくり方でつくりました。
- 汚れがよく落ちます。
- あらゆる用途に使えます。



好評発売中!!  
粉石鹸 1.2キロ入り 240円  
固形石鹸 2個入り 100円

## けやき作業所 にこにこパン屋さん

手づくり、焼き立ての  
おいしいパンです。

例えば、あんパン100円  
人気商品 ホテルブレッド440円

各種豊富に取りそろえて  
おります。注文票をFAX  
にてお送りしますので、  
お気軽にご連絡下さい。



けやき作業所  
直通電話兼FAX  
028(687)1788どうぞ。